

2026年度

日本マネジメント学会

第93回全国研究大会

統一論題

共創する知の総和

—学術と社会をつなぐ経営教育、新たな協働基盤の再構築—



2026年6月26日（金）～28日（日）

行 動 す る 知 性。
 中央大学

中央大学 茗荷谷キャンパス

〒112-8631 東京都文京区大塚一丁目4-1

TEL 03-5978-4111

日本マネジメント学会 第93回全国研究大会のご案内

大会実行委員長 砂川和範（中央大学）

日本マネジメント学会第93回全国研究大会は、統一論題「共創する知の総和——学術と社会をつなぐ経営教育、新たな協働基盤の再構築」のもと、2026（令和8）年6月26日（金）・27日（土）・28日（日）に開催いたします。6月26日（金）には日本橋茅場町のベンチャーキャピタルおよびアクセラレーションプログラム運営会社 KUSABI への企業見学を実施し、6月27日（土）・28日（日）には中央大学茗荷谷キャンパスにて統一論題セッションおよび国際セッション、参加者の皆様と大学間・世代間を超えた対話をおこなうブラウンバッグ・ランチ・ミーティング(BBL)を開催いたします。

今日、大学は知の公共性と制度的持続可能性が同時に問われる歴史的転換点にあります。人口減少、財政制約、AIをはじめとする急速な技術革新、社会課題の複雑化は、大学経営およびガバナンスの再設計を迫るとともに、「知の生産と社会との関係」の再定義を不可避の課題として浮上させています。この文脈において、中央教育審議会が提示する「知の総和」は重要な理論的・政策的指針を与えています。すなわち、大学内部に閉じた専門知の蓄積ではなく、産業界、地域社会、行政、市民といった多様な主体に分散する知識・経験・実践を接続・統合し、新たな価値創造へと転換する知の編成原理が求められているのです。

この動向は、大学の歴史的展開とも連動しています。教育中心の第1世代、研究中心の第2世代、産業連携とイノベーション創出を担う第3世代を経て、現在は大学・企業・政府・市民社会が協働する第4世代、すなわち社会的知識エコシステムの中核としての大学が構想されています。この第4世代大学において、「共創する知」と「知の総和」は相補の関係にあります。前者は多様なアクターの相互作用のなかで知が生成される動的プロセスを指し、後者はその結果として形成される統合的な知の編成を意味します。

経営教育は、この転換を最も集約的に体现する領域です。専門知の社会還元の場合であると同時に、大学の制度やガバナンスを内面的に省察する自己反省的装置として機能し、学術・教育・社会実践を垂直的移転モデルから水平的ネットワークへと再編します。大学経営はステークホルダーとの協働を通じて地域・産業・行政を結節する「共創のプラットフォーム」として位置づけられ、経営教育は分散した知を接続・翻訳・再構成する媒介装置として、「知の総和」を具体的に実装する場となります。

知の公共性はいかに担保されるのか。学術の自律性と社会的責任はいかに両立しうるのか。さらに、評価やアカウンタビリティの制度は、この共創的知の編成とどのように関係づけられるべきか。本大会ではこれらの問いを多角的に検討し、「知を共創する大学」の理念とその制度的・実践的条件を探究します。

6月26日（金）の企業見学では、現場の実践と学術的知見を架橋する機会を提供し、また国際セッションを通じて本テーマを国際的視座から再照射いたします。学術界・社会・経営教育の協働基盤を問い直すことは、大学運営の改革にとどまらず、知の社会的正当性と未来の学術公共圏を再構築する営みでもあります。会員の皆さまのご参加を心よりお待ち申し上げます。

日本マネジメント学会第93回全国研究大会 実行委員会

大会実行委員長：砂川和範（中央大学）／大会実行副委員長：村山元理（駒沢大学）

実行委員：仁平晶文（拓殖大学）、池田玲子（羽衣国際大学）、北野康（福井県立大学）、国分さやか（創価女子短期大学）

◇お問い合わせ先 E-mail kzsunag.68c@g.chuo-u.ac.jp 砂川和範

日本マネジメント学会 第93回全国研究大会プログラム

統一論題

共創する知の総和：学術と社会をつなぐ経営教育、新たな協働基盤の再構築

6月26日（金）

■14：30～17:00 企業見学

訪問先企業名：KUSABI 有限責任事業組合（VC, インキュベーション施設）

訪問先住所：東京都中央区日本橋茅場町 1-8-1 茅場町一丁目平和ビル

参加定員：12名（先着順）

参加申込：本大会プログラム最終頁「参加要領」をご参照のうえお申込みください。

集合日時・場所：参加者に詳細を別途ご連絡いたします。

6月27日（土）

■9：00～受付〔中央大学茗荷谷キャンパス1階〕 ※会員控室は 2BIG 教室 です。

■9：15～9：25 開会の挨拶 〔1W01 教室〕

学 会 長 井上善海氏（九州情報大学）

大会実行委員長 砂川和範氏（中央大学）

■9：30～11：40 統一論題セッション テーマ：知の制度と大学ガバナンス 司会：砂川和範氏（中央大学）	
会場：1W01 教室 〔報告：40分×3 計120分〕	
9：30～10：10	報告者1：渡部直樹氏（慶応義塾大学元理事、名誉教授） テーマ1：「大学のサステナビリティ：教育と経営の視点から」
10：15～10：55	報告者2：糟谷崇氏（学校法人創志学園大学担当理事、環太平洋大学教授） テーマ2：「ニュージーランド・岡山・東京をつなぐ環太平洋大学構想―One IPUの実践―」
11：00～11：40	報告者3：佐藤信行氏（中央大学副学長、教育力研究開発機構長、法科大学院教授） テーマ3：「中央大学における社会連携の取り組み」

11：40～11：50 休憩

■11：50～12：40 統一論題セッション(パネルディスカッション) 代表質問者：佐々木利廣氏（京都産業大学） パネラー：渡部直樹氏（慶應義塾大学） 糟谷崇氏（環太平洋大学） 佐藤信行氏（中央大学） 司 会：砂川和範氏（中央大学）	
会場：1W01 教室	

12：40～14：00 昼休憩

■14：00～14：50 国際セッション 講演者：Won-il Lee（Hanbat National University） テーマ：Technology Management and Resource Allocation of Firms in Innovation Clusters: The Role of Universities 司 会：村山元理氏（駒澤大学）	
会場：1W01 教室	

14：50～15：20 会場セッティング

■15：20～16：30 会員総会	会場：1W01 教室
-------------------	------------

16：30～17：00 会場セッティング

■17：00～17：55 特別講演Ⅰ（オンライン） 報告者：Ronald Barnett（University College London） テーマ：「Civic, Global, Ecological: Towards a Collaborative Mission for the University」 司 会：文載皓氏（常葉大学）	会場：1W01 教室
---	------------

17：55～18：10 移動

■18：10～18：20 開催校からのご挨拶 中央大学 副学長 佐藤信行氏	会場：学生食堂
■18：20～18：30 韓国経営教育学会参加メンバー紹介 ■18：30～20：00 名刺交換会（懇親会）	会場：学生食堂

6月28日（日）

■9：45～受付〔中央大学茗荷谷キャンパス2F〕 ※会員控室は 2BIG 教室 です。

■10：00～10：50 特別講演Ⅱ 講演者：毛利就慶氏（徳山毛利家第14代当主） テーマ：「毛利家 元就～幕末まで統治、教育、人材による勝ち残りの戦略」 司 会：高橋真実氏（周南公立大学）	会場：1W01 教室
--	------------

10：50～11：20 休憩

■11：20～12：40 ブラウンバッグ・ランチ・ミーティング(昼食懇話セッション) 対象：参加希望者 テーマ：「研究・教育・キャリア・学務―大学教員の働き方と処遇をめぐる大学間・世代間対話」 司会（ファシリテーター）：池田玲子氏（羽衣国際大学）	会場：3C13 教室
--	------------

12：40～12：50 休憩

■12：50～14：15 自由論題セッション 会場：茗荷谷キャンパス2階〔報告：25分、コメントおよび質疑：15分 計40分〕				
		A会場 [2E02 教室]	B会場 [2E03 教室]	C会場 [2E08 教室]
12：50 ～ 13：30	報告者	曾我順子氏 （立教大学大学院）	国分さやか氏 （創価女子短期大学）	西田陽子氏 （明治大学大学院）
	テーマ	「Structural Holesの形成メカニズムと成果―イノベーションをめぐる文献レビューと仮説モデルの構築―」	「新任管理職が認識する上位上司の関わりの構造―心理的安全性を支える上司行動の再検討―」	「準工業地域における中小製造業の立地行動と地域社会-横浜市都筑区東山田・スリーハイの事例-」
	座長	鍋谷操一氏（嘉悦大学）	北野康氏（福井県立大学）	下境芳典氏（鳥取環境大学）
13：35 ～ 14：15	報告者	東史恵氏（嘉悦大学）	村橋剛史氏（朝日大学）	東俊之氏（長野県立大学）
	テーマ	「イノベーション研究へのMLPの応用に関する考察」	「人的資本における定着率の開示のあり方」	「協同学習（Cooperative Learning）および協働学習（Collaborative Learning）の地域協働への援用可能性に関する一考察」
	座長	木下耕二氏（九州産業大学）	水尾順一氏（駿河台大学）	柴田仁夫氏（岐阜大学）

14：15～14：25 休憩

■14：15～15：50 自由論題セッション				
会場：茗荷谷キャンパス 2階 [報告：25分、コメントおよび質疑：15分 計40分]				
		A会場 [2E02 教室]	B会場 [2E03 教室]	C会場 [2E08 教室]
14：25 ～ 15：00	報告者	楊颯 氏 (桜美林大学大学院)	佐藤聡彦 氏 (共栄大学)	絹村信俊 氏 (三重大学)
	テーマ	「中国 ICT 企業における深化型イノベーションの事例分析——レノボと鈇方 (Taifang) の協業を中心に」	「経営者哲学の哲学的検討」	「アトッギベンチャー企業における両利きの経営-知の探索と知の深化の観点から」
	座長	平井直樹 氏 (流通科学大学)	野林晴彦 氏 (金沢星稜大学)	小野瀬弘 氏 (駒澤大学)
15：00 ～ 15：50	報告者	CHENG Yindi 氏 (新潟大学大学院)	江上隆夫 氏 (慶應義塾大学大学院)	仁平晶文 氏 (拓殖大学)
	テーマ	「政策の影響下における企業家行為と資源の呪いの進行：中国山西省の石炭産業の事例から」	「経営理念浸透における再解釈をテーマとした-ワークショップの開発と有効性の検証-」	「危機が囁かれる業界における危機の自分事化メカニズムの探索」
	座長	松原茂仁 氏 (吉備国際大学)	瀬戸正則 氏 (広島経済大学)	小具龍史 氏 (成城大学)

■15：55 閉会の挨拶 [1W01 教室]

組織委員長 當間政義 氏 (和光大学)

[中央大学]

〒112-8631 東京都文京区大塚一丁目 4-1 TEL 03-5978-4111

■地図・アクセス

【最寄り駅からのアクセス】

東京メトロ丸ノ内線／茗荷谷駅下車徒歩約1分



大会会場

統一論題など：1階、自由論題：2階、BBL：3階

懇親会：B1 食堂



企業見学のお申し込みについて

見学日時 6月26日（金）14:30～17:00

勝手ながら、参加定員は12名（先着順、実行委員等を除く）といたします。参加ご希望の方は、次ページにあります参加申込 Web サイト（google フォーム）へお申し込みください（本ページ下部にも QR コードがあります）。お名前、ご所属、電子メールアドレス、携帯電話番号のご連絡をお願いします。参加申込の締め切りは、**2026年6月19日（金）**とさせていただきます。

お申し込みの結果につきましては、6月20日（土）より、順次電子メールにて回答いたします。

お問い合わせ：（中央大学 砂川和範）

訪問先企業名：KUSABI 有限責任事業組合 <https://kusabi.fund/about/>

（ベンチャーキャピタルおよびアクセラレーションプログラムの運営）

※渡邊佑規代表パートナー <https://kusabi.fund/team/yuki-watanabe/>

訪問先住所：東京都中央区日本橋茅場町1-8-1 茅場町一丁目平和ビル

参加定員：12名（先着順）

参加申込：本大会プログラム最終頁「参加要領」をご参照のうえお申し込みください。

集合日時・場所：参加者に詳細を別途ご連絡いたします。

◆◆ 参加要領 ◆◆

【大会参加（含、企業視察参加）お申込み方法・大会参加費お支払い】

■大会参加申込方法

以下のフォーム、QRコードよりお申し込みください。

<https://forms.gle/u9zpkGJBisVWe9D7>



お振込にあたり大会参加費の他

- ① 27日のお弁当
- ② 28日のお弁当

の申し込みを明記してください。なお学食の利用可能時間が27日のみ11:00-12:00となっております。お弁当、あるいは近隣に飲食店が多数ございますのでご利用くださいませ。

■大会参加費支払い方法

大会参加費のお支払いは、下記の銀行口座までお願いいたします。大会参加費のお支払いにより、大会参加お申込み完了となります。大会参加費お支払い後の返金はできません。（当日払いにつきましては、近隣の金融機関・ATMをご利用ください。）

振込先：多摩信用金庫 国立支店（店番005） 普通 4042813 砂川和範（スナガワ カズノリ）

■学会メール内 URL からの申し込み

日本マネジメント学会より、第93回全国研究大会の申し込みに関する案内を、学会の電子メールよりご連絡いたします。このメール内に記載されております URL（上記 URL と同じ）にアクセスいただき、必要事項をご記入の上、お申し込み・支払いください。不参加の場合、ご連絡は不要です。

■大会参加お申し込み・大会参加費お支払い期日

2026年6月19日（金）までにお願いいたします。

■大会参加費

大会参加費は以下の通りです。領収書につきましては、銀行振込の明細書をもって正式な領収書に代えさせていただきます。別途領収書が必要な場合は、受付にてお申し出ください。

大会参加費 ※1	一 般 院 生 ※2	会 員	当日申込／非会員
		¥10,000	¥12,000
弁 当 ※3		¥5,000	¥6,000
¥1,500（6月27日、28日の各々1食あたりの代金です）			

※1：大会参加費のみにて名刺交換会（懇親会）にご参加いただけます。

※2：大学院生の方は院生参加費にてご参加いただけます。当日受付の際、学生証をご提示ください。

※3：昼食（弁当）が必要な方はお申し込みください。1食（お茶付き）につき1,500円です。

大会開催会場（茗荷谷駅）付近に飲食店・コンビニ等がございます。

■第93回全国研究大会 URL：<https://drive.google.com/drive/u/6/home>

（パスワードはお申し込みいただいた方にお知らせいたします。）

※報告要旨集は電子版（PDF）のみとし、ペーパーレス化を図ります。

■大会期間中の Wi-Fi 接続について

開催期間中、学内 Wi-Fi が使用できます。アカウントは management93 となります。

（パスワードはお申し込み頂いた方にお知らせいたします）

※eduroam のアカウントをお持ちの方は、そちらも接続可能です。